



記念プレートを見つめる
立野会長

開港150年事業 協賛企業・団体名刻む

記念プレート設置

みなとオアシス室蘭運営協議会（立野了子会長）は16日、室蘭港開港150年事業に協賛した176企業・団体名を刻んだ記念プレートを室蘭港中央ふ頭の入江親水緑地に設置した。

同協議会は昨年、エゾヤマザクラの苗木20本を同緑地に植樹し、「みなとオアシスSea級グルメ北海道大会in室蘭」（実行委主催）の普及活動も行った。

記念プレートは、ステンレス製で縦30センチ、横42センチ。サクラを植えた開港140年記念のモニュメント「為せば鳴る蘭の鐘」の近くに設置された。

立野会長は「協賛していただいた皆さんに感謝したい。開港150年を機に港に関心を持ってもらえるよう活動していきたい」と話していた。

（奥野浩章）